

2024. 10. 4

プレスリリース

「内外の化繊工業の動向」

2024年 上半期

平素より格別のお引き立てをいただき厚く御礼申し上げます。
このたび、当会では、標記の報告書をまとめましたので、その「概要」をお届けします。
ご高覧下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

日本化学繊維協会

(お問合せ先 業務調査グループ TEL 03-3241-2313)

概 要 (2024 年上半期)

2024 年上半期の日本経済は、堅調な企業業績や賃上げ気運の高まり、定額減税の実施などで緩やかな改善が期待されたが、一方で、金融政策の転換の影響によりインフレ圧力が強まったことで個人消費に抑制感が生じるなど不安定な推移となった。実質 GDP は 1-3 月期は前期比 2.4%減、4-6 月期は同 2.9%増で全体としては横ばいの動きとなった。

繊維需要は、衣料用需要は前年の回復基調から一転、物価高を背景に慎重な消費性向が表出した。非衣料用は昨年増勢であった自動車生産が一時生産停止の影響で減産に転じ自動車用繊維資材の需要は低調に推移、建設コストの上昇で新規住宅着工が低迷するなどインテリア、産業資材関連の事業環境は悪化した。

国 内

- 1) 衣料用：2024 年上半期の百貨店、量販店での衣類販売は、好調なインバウンド需要などを反映し百貨店では増勢を維持したが、実需段階での消費により近い量販店ではマイナスに転じるなど消費者マインドの停滞が顕在化、繊維需要にも影響した。

家庭・インテリア用：新規住宅着工件数が停滞を続けるなか、インテリア・寝装需要は低調に推移した。家庭・生活資材用途はマスク等の特需は平静化したが需要自体は底堅く推移、おむつ関連需要は製品の生産減が続くが、円安により輸出需要の底入れが期待される。

産業資材用：自動車生産は 2024 年に入り減産に転じ、カーシートやエアバッグなど自動車用繊維品需要は低調に推移したが、年央より自動車生産が正常化したことから今後の資材需要回復が期待される。新規住宅着工は低調に推移、建築受注は回復傾向がみられるが、建築資材関連の需要は好転材料に乏しい状況である。

- 2) 繊維工業の生産活動は、2023 年以降減産傾向が続いている。第 2 四半期の生産指数は、繊維工業全体では 94.0 と前年同期 (98.4) から下落。そのうち、化学繊維を含む繊維は 93.9 と前年同期に比べ 5.9 ポイント下落した。織物は 105.5 で増勢を維持しているが、前年同期比では 7.8 ポイント下落、染色整理は 98.6 で 3 四半期連続で減少となった。

繊維需要関連の各種指標

(前年比増減：%)

	百貨店 衣料品売上	量販店 衣料品売上	自動車 生産	新規住 宅着工	建築 受注
2020	-31.1	-16.9	-16.7	-9.9	-7.0
2021	3.5	-1.9	-2.7	5.0	2.0
2022	14.2	4.0	-0.2	0.4	7.1
2023	10.1	0.9	14.9	-4.6	-3.1
2024 上半期	9.8	-6.1	-10.0	-4.5	4.5

繊維工業の段階別生産指数

(2020=100)

	繊維工業 全体	繊維	織物	染色整理	繊維製品 粗製品
2022年第3四半期	100.4	106.9	109.7	102.6	86.9
2022年第4四半期	100.0	104.2	109.5	103.4	87.1
2023年第1四半期	98.4	101.5	110.4	102.9	84.2
2023年第2四半期	98.4	99.8	113.3	103.1	84.1
2023年第3四半期	95.2	96.7	108.4	102.1	83.3
2023年第4四半期	94.6	92.8	106.3	99.9	85.1
2024年第1四半期	88.2	83.9	101.9	94.7	81.0
2024年第2四半期	94.0	93.9	105.5	98.6	84.3

- 3) 繊維品輸出は、ドルベースで37.6億ドル・前年同期比(以下同じ)3.8%増、一方、円ベースでは5,722億円・17.1%増となり、円安の影響下、ドルベース、円ベースともに増加となった(数量ベースでは9.3%増)。

形態別(円ベース)では、繊維原料768億円・36.7%増、糸類654億円・9.9%増、織物1,440億円・13.1%増、二次製品他2,597億円・5.7%増となった。

仕向地別(円ベース)では、全体の24%のシェアを占める中国が5.8%増の1,393億円。韓国(23.8%増)、台湾(19.8%増)、香港(43.5%増)といずれも増加した。アセアン地域は、ベトナム(8.8%増)、タイ(14.6%増)など総じて増勢、全体で21.1%増の1,422億円、シェアは25%で中国をわずかに上回った。米州は0.1%増、欧州は24.2%増となった。

- 4) 繊維品輸入は、ドルベースで150.9億ドル・前年同期比(以下同じ)7.3%減、一方、円ベースは2兆2,924億円・4.7%増。

形態別（円ベース）では、繊維原料 482 億円・6.4%増、糸類 683 億円・4.8%減、織物 756 億円・0.7%増となった。二次製品他は 2 兆 991 億円。二次製品は全体で 5.1%増、そのうち、主力の衣類は 6.9%増となった。

仕出地別では、全体の 50%を占める中国が 1.4%増の 1 兆 1,417 億円。韓国(3.9%増)、台湾(1.3%増)となった。アセアン地域は、ベトナム(11.3%増)、タイ(6.5%増)が増加、インドネシア(2.0%減)は減少し、全体では 8.3%増となった。アセアンのシェアは 31%となった。欧州(13.6%増)、米州(4.1%増)はともに増加した。

繊維品輸出・輸入実績

項目	単位	2023年	2023年 1～6月	2024年 1～6月	前年比 (%)
輸出	1000 ^F ドル	7,369,465	3,621,498	3,757,359	3.8
計	百万円	1,036,279	488,627	572,178	17.1
繊維原料	百万円	114,429	56,160	76,790	36.7
糸類	百万円	125,251	59,471	65,359	9.9
織物類	百万円	276,650	127,228	143,956	13.1
二次製品	百万円	519,949	245,769	259,706	5.7
輸入	1000 ^F ドル	34,033,560	16,269,303	15,091,662	-7.2
計	百万円	4,786,651	2,187,951	2,292,388	4.8
繊維原料	百万円	90,497	45,258	48,160	6.4
糸類	百万円	144,408	71,723	68,278	-4.8
織物類	百万円	152,880	75,127	75,631	0.7
二次製品他	百万円	4,398,866	1,995,843	2,099,139	5.2
(うち衣類)	百万円	(3,540,054)	(1,577,021)	(1,686,904)	7.0
輸出レート	円/ ^F ドル	140.6	134.9	152.3	12.9
輸入レート	円/ ^F ドル	140.6	134.5	151.9	12.9

(出所) 財務省

5) 2024 年上半期の化繊生産は前年同期比 9.3%減の 32.1 万^Tとなった。うちセルロース繊維は同 4.3%増の 8.6 万^T、合繊は同 13.5%減の 23.5 万^Tであった。合繊生産を品種別にみると、ナイロン F は同 5.5%減の 3.4 万^T、ポリエステル F は同 8.2%減の 3.9 万^T、同 S は同 1.5%増の 3.2 万^T、アクリル S は同 18.1%減の 3.5 万^Tとなった。

6 月末在庫は前年同期比 3.6%減の 10.3 万^Tとなった。うちセルロース繊維は同 32.5%増の 3.2 万^T、合繊は同 14.1%減の 7.1 万^Tとなった。

化繊輸出（繊維原料～二次製品）は前年同期比 4.0%増の 23.8 万^Tとなった。

形態別は、繊維原料は同 18.4%増の 8.8 万^T、糸類は同 1.1%増の 4.8 万^T、織

物類（面積ベース）はほぼ横ばいの2.73億㎡、二次製品は同3.3%減の6.4万トンであった。

品種別は、ナイロンFは同7.0%増、ポリエステルFは同2.5%減、ポリエステルSは同13.0%増、アクリルSは同10.0%減となった。化繊不織布は同0.2%増の3.1万トンとなった。

化繊輸入（繊維原料～二次製品）は前年同期比3.5%減の70.4万トン。

形態別は、繊維原料は同6.9%増の5.7万トン、糸類は同5.9%減の9.4万トン、織物類（面積ベース）は同6.2%減の2.92億㎡、二次製品は同4.2%減の49.3万トン、そのうち衣類は同5.0%減の19.7万トンとなった。

品種別は、セルロースSは同10.8%増、ナイロンFは同6.8%減、ポリエステルFは同3.8%減、同Sは同4.5%増となった。化繊不織布は同0.6%減の11.9万トンとなった。

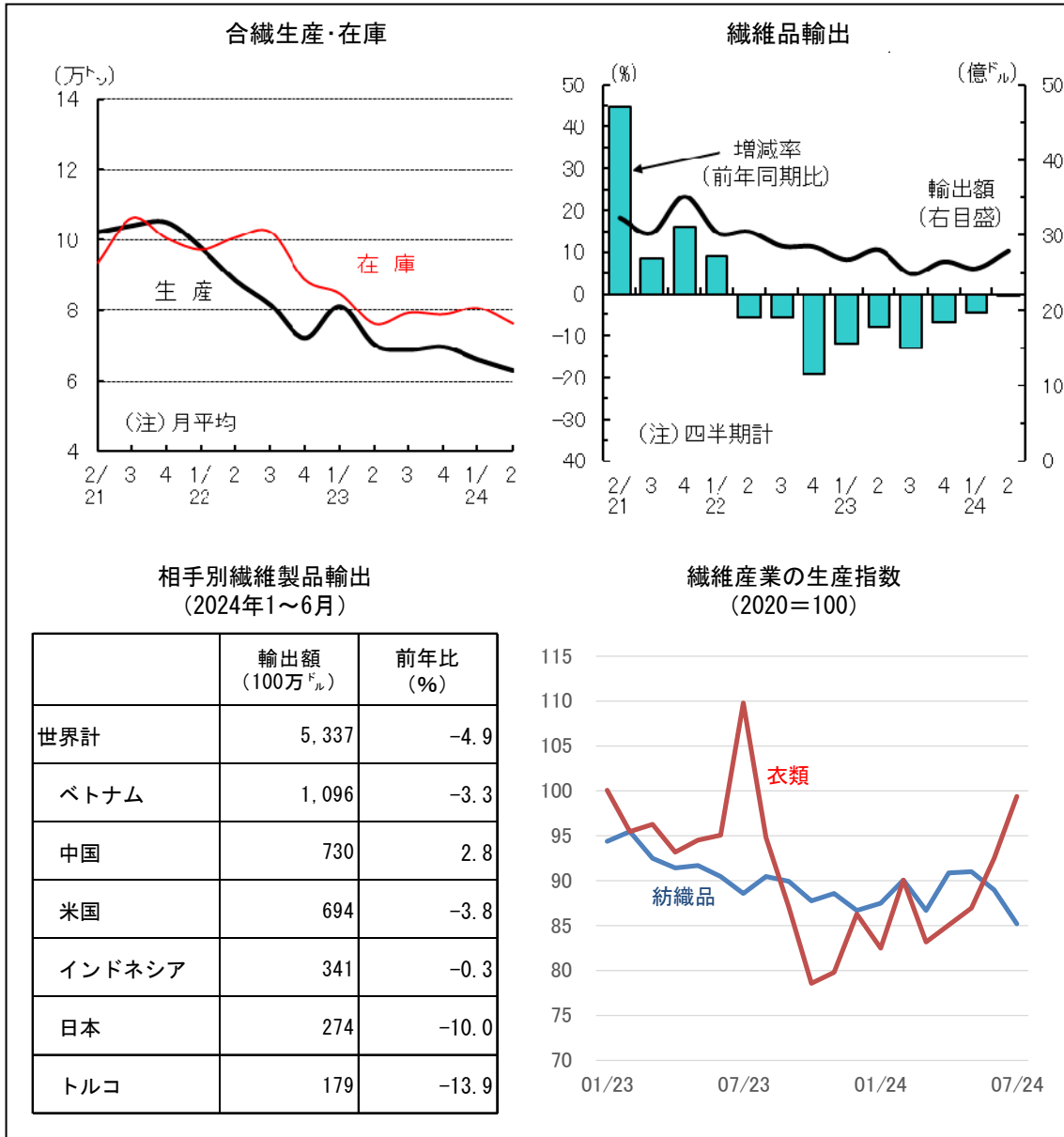
化学繊維の主要指標

項目	単位	2023年	2023年 1～6月	2024年 1～6月	前年比 (%)
化繊生産	トン	675,062	354,277	321,170	-9.3
	セルロース	163,391	82,890	86,458	4.3
	合繊	511,671	271,387	234,712	-13.5
期末化繊在庫	トン	109,330	106,497	102,620	-3.6
	セルロース	30,494	23,991	31,782	32.5
	合繊	78,836	82,506	70,838	-14.1
化繊輸出	トン	462,554	229,036	238,190	4.0
	1000ドル	4,499,828	2,230,687	2,208,372	-1.0
	百万円	632,603	300,945	335,659	11.5
	繊維原料	147,925	74,159	87,786	18.4
	糸類	94,072	47,067	47,588	1.1
	織物類	560,382	272,859	272,784	0.0
	二次製品	136,369	66,170	63,960	-3.3
化繊輸入	トン	1,587,158	729,004	703,776	-3.5
	1000ドル	16,375,473	7,283,880	6,654,255	-8.6
	百万円	2,298,079	974,786	1,010,091	3.6
	繊維原料	111,035	53,427	57,103	6.9
	糸類	197,466	99,898	93,975	-5.9
	織物類	599,240	310,907	291,701	-6.2
	二次製品他	1,158,421	514,506	492,983	-4.2
	(うち衣類)	540,515	207,659	197,207	-5.0

(出所) 経済産業省、財務省

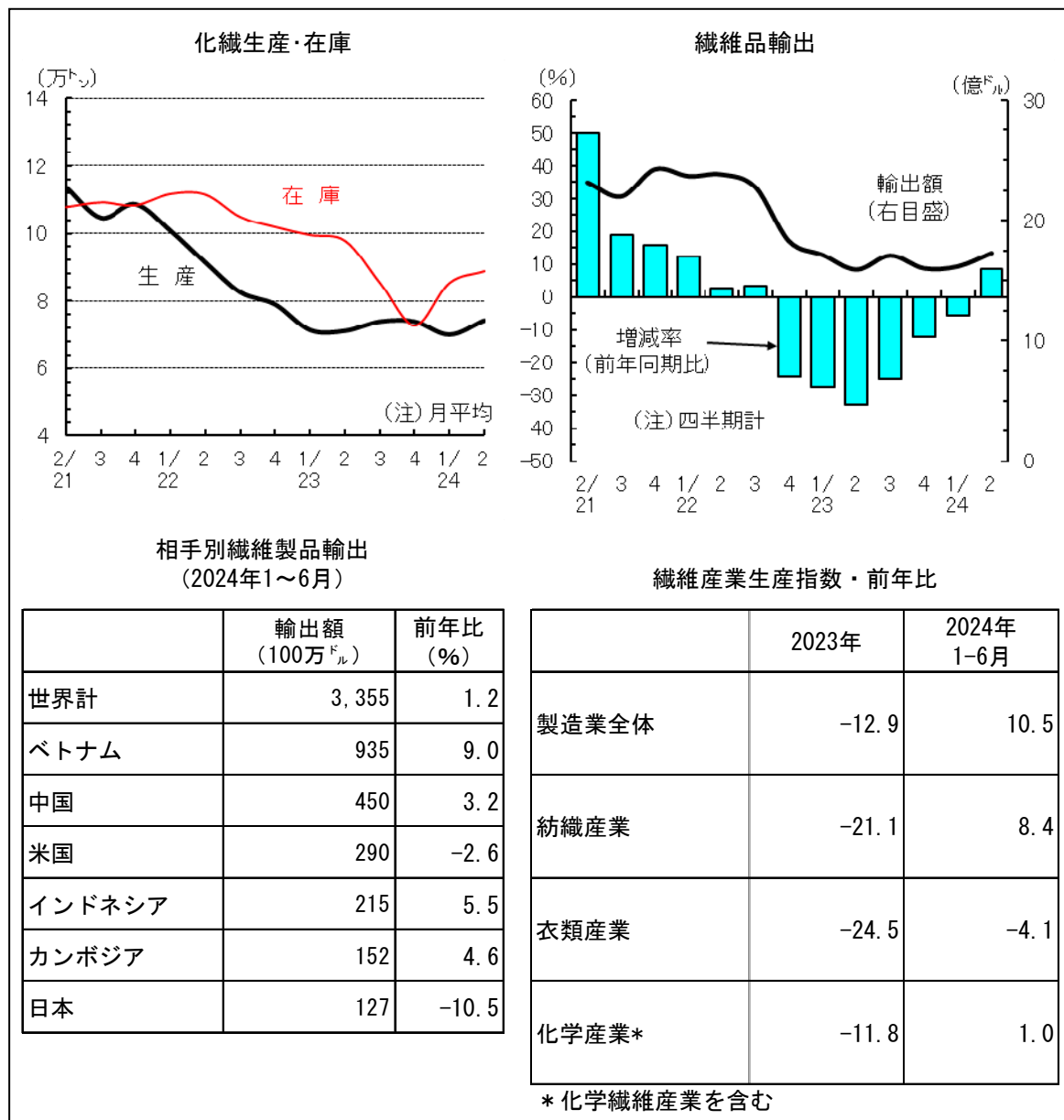
(注) 1. 在庫は生産者在庫で各期末 2. 化繊輸出入の計には化繊くずを含む

(6) 韓国



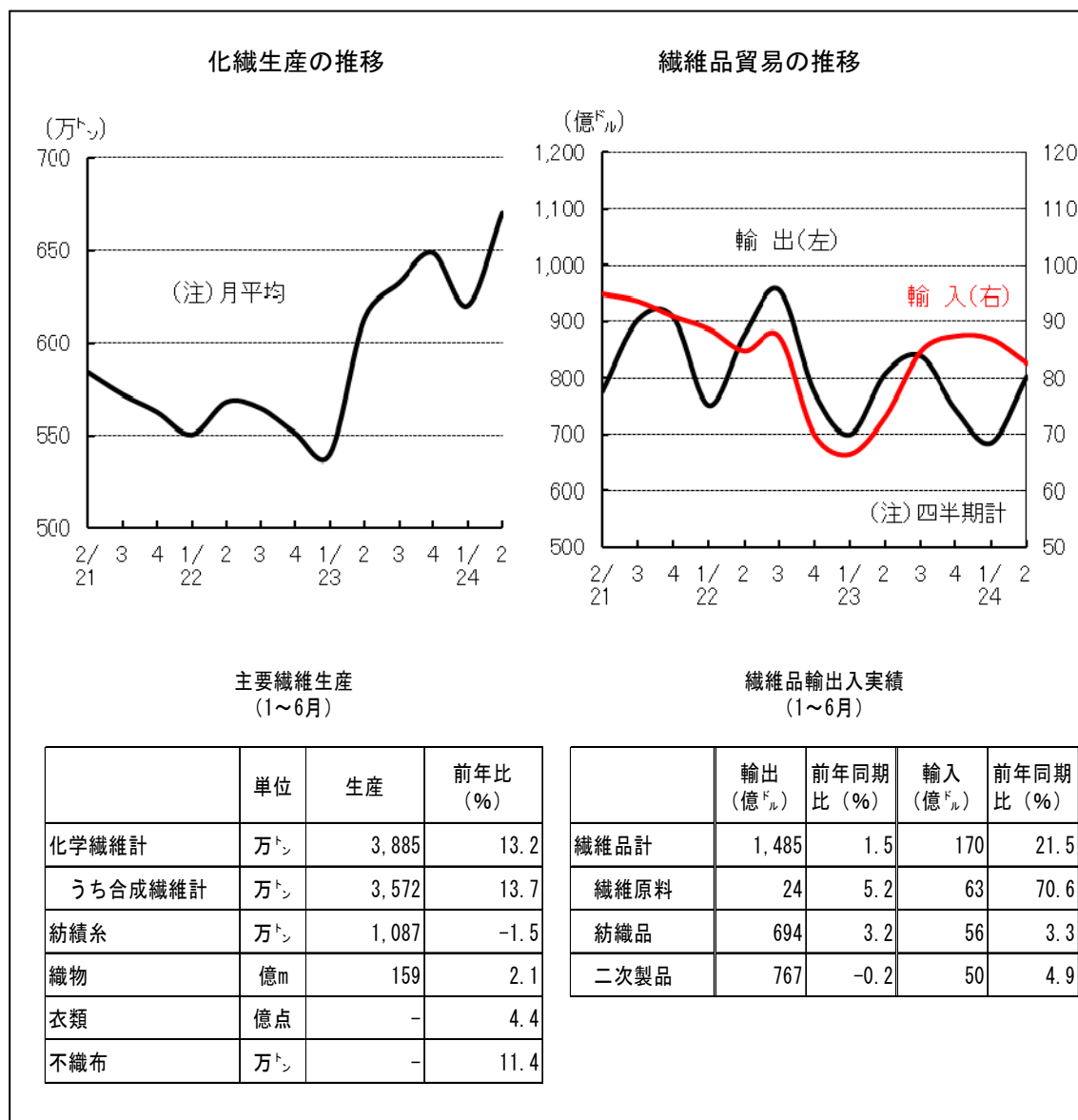
- ◆2024年上半期は、合繊生産、繊維品輸出とも減少した。
- ◆2024年上半期(1-6月)の合繊生産は前年同期比14.8%減の38.8万トの大幅減となった。主要合繊の生産は、ナイロンFは同22.9%減の0.9万ト、ポリエステルFは同18.8%減の12.9万トと内需不振から大幅減となった。ポリエステルSは同12.0%減の23.6万ト、アクリルSは同13.7%減の1.3万トであった。
- ◆2024年上半期の繊維品輸出は前年同期比4.9%減の53.4億ドルとなった。主力仕向地のベトナムが同3.3%減、米国が同3.8%減と落ち込んだ。一方、繊維品輸入は同0.6%減の89.1億ドルとなった。

(7) 台湾



- ◆2024年上半期の化繊生産、繊維品輸出とも底打ち感がみられ、増加に転じた。
- ◆2024年上半期の化繊生産は前年同期比1.3%増の43.3万トとなった。主要合繊の生産は、ナイロンFは同20.8%増の6.9万ト、ポリエステルFは同3.8%増の23.0万トと増加したが、ポリエステルSは同13.1%減の12.6万トであった。
- ◆2024年上半期の繊維品輸出は前年同期比1.2%増の33.6億ドルとなった。相手別にみると、最大のベトナム向けは同9.0%増と回復傾向、第2位の中国は同3.2%増、第3位の米国は同2.6%減となった。
- ◆2024年上半期の生産指数は、繊維産業は増加に転じ、衣類産業は続落した。

(8) 中国



- ◆2024年上半期の規模以上の繊維企業の工业增加值(GDPに相当)は前年同期比4.6%増、繊維企業の売上は同5.8%増、利益は同20.8%増、繊維景況は前年の不振な状況から回復傾向を示した。
- ◆2024年上半期の主要繊維生産は、化学繊維は前年同期比13.2%増の3,885万トと2桁増となった。紡績糸は同1.5%減、織物は同2.1%増、衣類は同4.4%増となった。
- ◆2024年上半期の繊維品輸出は前年同期比1.5%増の1,485億ドルと緩やかに回復した。米国など先進国のアパレル小売が堅調に推移したことで、二次製品輸出だけでなく、紡織品輸出も増加した。繊維品輸入は同21.5%増の170億ドルとなった。2024年上半期の化繊輸出量は同4.1%減の300.8万トと一転減少に転じた。主力のポリエステル長繊維輸出がインドのBIS(インド標準規格)認証実施もあり、減少したことが響いた。

繊維業界の主要指標
(1～6月)

	単位	指標	前年比 (%)
紡織産業売上額	億元	11,300	4.5
衣類産業売上額	億元	5,682	1.0
化繊産業売上額	億元	5,710	14.2
紡織産業利益額	億元	323	19.3
衣類産業利益額	億元	241	-1.8
化繊産業利益額	億元	127	127.9
紡織産業実際投資	前年比	-	14.3
衣類産業実際投資	前年比	-	14.0
化繊産業実際投資	前年比	-	7.1

社会小売財消費総額
(1～6月)

	単位	数値	前年比 (%)
商品売上総額	億元	235,969	3.7
うち服装類	億元	7,098	1.3

繊維関連物消費者物価指数
(1～6月)

	前年同期比 (%)
消費者価格指数・全製品	0.1
消費者価格指数・衣類等	1.6

- ◆繊維産業の主要経営指標をみると、2024 年上半期の売上額は、紡織、衣類、化繊産業それぞれ前年同期比 4.5%増、1.0%増、14.2%増といずれも増加した。利益額は紡織、衣類、化繊産業それぞれ 19.3%増、1.8%減、127.9%増となった。化繊産業では、堅調な内需、輸出に加え、原料コスト圧力の低下、新規生産能力の増加が鈍化したことで特にポリエステル、ナイロンが高稼働率を維持、利益増に貢献した。2024 年上半期の投資額は、紡織が同 14.3%増、衣類が同 14.0%増の 2 桁増であった。化繊は同 7.1%増となった。
- ◆2024 年上半期の社会小売材の消費総額（服装類）は前年同期比 1.3%増となった。インターネット衣類商品小売額は同 7.0%増となった。これまでの伸びから鈍化しているものの、消費のアップグレードが進んでいる。

9) 米 国

・輸 入

2024年の1～7月の繊維製品輸入は前年同期比2.4%減の597.6億ドルとなった。新型コロナウイルスの影響を受けない2019年同期(649.0億ドル)との比較では7.9%減。

仕出地別にみると、主要仕出国・地域であるASEAN(1.3%減、151.5億ドル)が減少、中国(0.5%増、139.9億ドル)が横ばいとなった。またバングラデシュが10.0%減の2桁減となった。インドは2.2%増加した。

衣類の輸入も4.7%減の436.3億ドルと減少した。仕出地別ではASEANが2.5%減となったが、国別でみるとベトナムが1.6%減、インドネシアが7.9%減であったのに対し、カンボジアが6.0%増加するなど国ごとに異なる動きとなった。また中国は4.2%減、バングラデシュは10.3%減と減少した。

繊維製品輸入実績(1～7月)

(100万ドル)

繊維製品計				うち衣類			
仕出地	2023年	2024年	前年比(%)	仕出地	2023年	2024年	前年比(%)
ASEAN	15,341	15,139	-1.3	ASEAN	13,567	13,223	-2.5
ベトナム	8,859	8,837	-0.2	ベトナム	8,217	8,088	-1.6
インドネシア	2,807	2,632	-6.2	インドネシア	2,480	2,285	-7.9
中国	13,927	13,992	0.5	カンボジア	1,799	1,906	6.0
インド	5,466	5,585	2.2	中国	9,144	8,758	-4.2
バングラデシュ	4,690	4,223	-10.0	バングラデシュ	4,568	4,099	-10.3
EU	3,191	3,115	-2.4	インド	2,913	2,848	-2.2
世界	61,212	59,758	-2.4	世界	45,763	43,633	-4.7

(出所) 米商務省

・企業・業界動向

- ・ 米国労働省は、ロサンゼルス市で、Good Cash LLC、Premium Quality Apparel LLCおよびその関連企業の4社が意図的に残業代を支払わずに給与記録を改ざんしていたとして、165名のアパレル産業労働者に対する100万ドル超の未払い賃金と損害賠償額を回収した。アパレル産業労働者を対象にしたものとしては最大規模。
- ・ Sustainable Apparel Coalition (SAC: サステナブルアパレル連合) は、「Cascale」と改称しリブランドを進めることを明らかにした。
- ・ 大手アウトドアアパレルメーカーPatagoniaは、大手化学メーカーEastmanと提携、Eastmanの分子リサイクル技術を活用したリサイクル事業を開始する。
- ・ 3月25日、大手Eastman Chemicalは、米エネルギー省の産業デモンストラションプログラム(IDP)の対象企業として新たにポリエステル製の循環リサイクル事業を本格化することを明らかにした。支援金額は最大3億7,500万ドル。
- ・ 米大手化学メーカーEastman Chemicalと、カナダの物流企業でアパレル廃棄物の回収サービスを提供するDebrandは、廃棄アパレル製品のケミカルリサイクルで戦略的パートナーシップを締結したと発表した。

10) 欧州

・輸 入

2024年1～6月期のEU27域外繊維製品輸入は、前年同期比6.8%減の565億ユーロと減少した。仕出地別にみると中国（152億ユーロ、8.1%減）の他、主要仕出国・地域であるバングラデシュ（90億ユーロ、5.1%減）、トルコ（72億ユーロ、8.5%減）、ASEAN（62億ユーロ、4.1%減）が減少した。

最大仕出国である中国の、域外輸入全体に占める割合は26.9%と前年同期の27.3%から、また2020年の45.3%から縮小した。

EU27の域外繊維製品輸入（2024年1～6月期）

（100万ユーロ、%）

国・地域	2021	2022	2023	2024	前年比
世界計	53,978	68,369	60,644	56,514	-6.8
中国	16,978	20,273	16,568	15,226	-8.1
バングラデシュ	6,732	10,702	9,439	8,955	-5.1
トルコ	6,914	8,991	7,839	7,174	-8.5
ASEAN	6,991	7,535	6,482	6,220	-4.1
ベトナム	1,812	2,371	2,310	2,203	-4.6
カンボジア	1,017	1,570	1,447	1,600	10.5
ミャンマー	706	1,076	1,039	877	-15.7
インドネシア	671	843	667	590	-11.5
タイ	623	604	431	399	-7.5
マレーシア	2,016	869	386	369	-4.4
インド	3,221	4,505	3,970	3,734	-5.9
英国	1,808	1,528	1,660	1,619	-2.5
モロッコ	1,226	1,614	1,449	1,437	-0.8
チュニジア	1,084	1,328	1,492	1,320	-11.5
米国	759	900	1,165	1,118	-4.0
スイス	719	825	1,005	783	-22.2
エジプト	369	544	512	512	0.0
日本	392	509	538	501	-6.8
韓国	504	715	580	462	-20.2

（出所）Eurostat

・企業・業界動向

- ・ 2月下旬、スウェーデンの繊維リサイクル企業 Renewcell は破産申請を提出、ストックホルム地方裁判所が承認した。同社はリサイクルパルプ「Circulose」を展開していた。
- ・ 大手セルロース繊維メーカーLenzing Group は環境に配慮した氷河保護材料事業とそれに連なるジオテキスタイルリサイクル事業を展開する。
- ・ トルコ Bandirma に RB Karesi Holding が新設したポリエステル統合プラントでPOY紡糸設備が稼働を開始した。能力は年産36万トﾝ。

合繊4品種需要実績(2024年1～6月)

I. ポリエステルフィラメント需要実績

(単位:トン、%)

		2024年1～6月 実績	対前期比	対前年同期比
国内 需要	衣料用 (加工品輸出用含む。)	33,849	91.4	89.6
	非衣料用 (加工品輸出用含む。)	66,025	95.4	95.3
	計 (輸入)	99,875 (62,726)	94.0 (95.2)	93.3 (96.2)
輸出 (原糸、加工糸)		1,548	104.8	94.6
需要計		101,423	94.1	93.3
在庫		7,585	94.0	92.4

(注)国内需要の()内数値は輸入量

II. ポリエステルステーブル需要実績

(単位:トン、%)

		2024年1～6月 実績	対前期比	対前年同期比
国内 需要	紡績用 (加工品輸出用含む)	10,533	106.7	112.7
	非紡績用 (加工品輸出用含む)	55,766	96.0	99.4
	計 (輸入)	66,300 (38,385)	97.5 (93.7)	101.3 (104.5)
輸出 (ステーブル・トウ・トップ)		3,422	111.1	164.0
需要計		69,722	98.1	103.2
在庫		10,499	99.8	91.7

(注)国内需要の()内数値は輸入量

III. ナイロンフィラメント需要実績

(単位:トン、%)

		2024年1～6月 実績	対前期比	対前年同期比
国内 需要	衣料用 (加工品輸出用含む。)	7,756	104.2	95.3
	非衣料用 (加工品輸出用含む。)	23,292	89.6	87.4
	計 (輸入)	31,048 (10,842)	92.8 (102.7)	89.2 (93.1)
輸出 (原糸、加工糸)		13,614	118.7	111.8
需要計		44,662	99.4	95.1
在庫		11,489	97.0	97.2

(注)国内需要の()内数値は輸入量

IV. アクリルステーブル需要実績

(単位:トン、%)

		2024年1～6月 実績	対前期比	対前年同期比
国内 需要	衣料用 (加工品輸出用含む。)	8,592	82.9	74.4
	非衣料用 (加工品輸出用含む。)	1,589	65.5	53.6
	計 (輸入)	10,181 (359)	79.6 (85.3)	70.2 (80.0)
輸出 (ステーブル・トウ・トップ)		30,792	104.4	113.3
需要計		40,973	96.9	98.3
在庫		16,704	74.0	74.2

(注)国内需要の()内数値は輸入量